

基本項目

科目名 / Course Title	マスコミ特殊講義Ⅳ	実施学期 / Term	後期
担当教員 / Lecturer	西根 英一 (にしね えいいち)	単位数 / Credit	2
配当 / Student Group	文2-4e 経2-4	授業コード / Class Code	3714

執筆項目

副題 / Subtitle of the Course

社会的課題を解決するためのマーケティングコミュニケーション手法

授業の内容 / Course Description ※

授業の概要)

コロナ禍やSDGsに代表されるいくつかの社会的課題をテーマに、その課題抽出から、課題解決に向けたアイデア創発、プロジェクト構想、調査設計、戦略策定、さらに解決策を社会実装させるための広告プロモーションやPRキャンペーンまで、マーケティングコミュニケーション手法に沿って社会的課題を解決するためのマスコミ特講です。

授業の狙い)

多くの課題解決は「課題(X)に対する解決策(Y)の介入支援」というように、X×Yの2軸で始動します。ここにアイデア発想(Z)を加えて、X×Y×Zの3軸を掛け合わせて考えてみましょう。すると、おもしろそうですね！(やってみる価値がありそうですね！の意)が生まれます。それを、広告プロモーションやPRキャンペーンに置き換えて展開すると、社会的課題の解決に《脈動》が感じられるようになります。

到達目標 / Course Goals ※

課題解決を通り一辺倒でなく、“アイデアを描写する”，さらに“アイデアを表現する”ことで解決する能力の習得を目標にします。

授業の方法 / Teaching Methods ※

全15回をZoomを用いてオンライン授業を行います(決められた時間に授業に出席していることが求められます)。

第1回のオリエンテーションから第5回まではレクチャー中心に毎回90分間、社会的課題の解決に向けたマーケティングコミュニケーションの手法について解説します。

第6回以降は、前回提出レポートの講評(15分間)の後、毎回異なる社会的課題を設定して、その課題の事情や実情を解説(15分間)、その後、その課題解決に向けてアイデア創発→戦略策定→解決策の社会実装化についてグループワークします(Zoom内ブレイクアウトセッションにて45分間)。それらを個人ごとにまとめ、授業内レポートを作成して提出します(15分間)。

※授業内完結で進行します。

※ブレイクアウトセッションが始まって以降のZoom入場は、遅刻扱いになります(Zoom待機室は設けませんので、早めの入場も遅れての入場も可能です)。

授業の計画 / Course Schedule ※

第1回	社会的課題を解決するためのマーケティングコミュニケーション手法 「当講義についてのオリエンテーション」, ならびに「課題抽出と課題解決に向けた内発的動機づけについて」
第2回	社会的課題を解決するためのマーケティングコミュニケーション手法 「課題解決に向けたアイデア創発とプロジェクト構想について」
第3回	社会的課題を解決するためのマーケティングコミュニケーション手法 「課題解決に向けた調査設計について」
第4回	社会的課題を解決するためのマーケティングコミュニケーション手法 「課題解決に向けた戦略策定について」
第5回	社会的課題を解決するためのマーケティングコミュニケーション手法 「課題解決に向けた広告プロモーション&PRキャンペーンについて」
第6回	社会的課題①(コロナ禍やSDGsに代表されるいくつかの社会的課題のうちの一つ)についてのテーマ解説, グループワーク
第7回	社会的課題②(コロナ禍やSDGsに代表されるいくつかの社会的課題のうちの一つ)についてのテーマ解説, グループワーク
第8回	社会的課題③(コロナ禍やSDGsに代表されるいくつかの社会的課題のうちの一つ)についてのテーマ解説, グループワーク
第9回	社会的課題④(コロナ禍やSDGsに代表されるいくつかの社会的課題のうちの一つ)についてのテーマ解説, グループワーク
第10回	社会的課題⑤(コロナ禍やSDGsに代表されるいくつかの社会的課題のうちの一つ)についてのテーマ解説, グループワーク
第11回	社会的課題⑥(コロナ禍やSDGsに代表されるいくつかの社会的課題のうちの一つ)についてのテーマ解説, グループワーク
第12回	社会的課題⑦(コロナ禍やSDGsに代表されるいくつかの社会的課題のうちの一つ)についてのテーマ解説, グループワーク
第13回	社会的課題⑧(コロナ禍やSDGsに代表されるいくつかの社会的課題のうちの一つ)についてのテーマ解説, グループワーク
第14回	社会的課題⑨(コロナ禍やSDGsに代表されるいくつかの社会的課題のうちの一つ)についてのテーマ解説, グループワーク
第15回	社会的課題⑩(コロナ禍やSDGsに代表されるいくつかの社会的課題のうちの一つ)についてのテーマ解説, グループワーク

授業時間外の学習(予習・復習等) / Self-study outside of Course Hours (Assignments, Preparation and Review etc.) ※

講義に対しては復習を主に、取り上げた課題に関心を高めて討論し、学んだ内容について日常の生活のなかで実践し、理解をさらに深めること。毎回、おおよそ2時間くらいの関わりが課題に対して持てるのが大切です。

成績評価の基準と方法 /Assessment Criteria and Methods ✖

評価の基準 /Criteria ✖	評価割合 /Percentage✖	
授業への参画度(出席, 欠席, 遅刻等)	25%	
グループワークへの参画(発言, 調整, 運営等)	25%	
授業内レポート(提出, 内容)	50%	
補足(Note): 学期末定期試験は実施せず, 上記の総合得点から評価します。		

教科書 /Textbook ✖

<input checked="" type="checkbox"/> 教科書は使用しません。(No Textbook Required)
補足(Note) : 資料を毎回提示します。

参考文献 /Further Readings

補足(Note) : 出典を毎回提示します。
